

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 24-041	
研究課題名	非麻酔科医による処置時の鎮静・鎮痛に関連して生じた重篤な有害事象の検討
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2018年4月～2024年3月に当院の内視鏡室および血管撮影室において非麻酔科医による処置時の鎮静・鎮痛が行われ、処置中や回復期に容態が急変し、院内急変対応チームが介入した8例について、患者背景、処置・薬剤投与の内容、有害事象の発生状況と内容、転帰について検討します。調査結果は新潟市民病院医誌で報告する予定ですが、個人情報個人が特定できないように情報加工するため、対象者の情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録, 検査所見, 画像所見
対象者及び対象期間	2018年4月～2024年3月に当院の内視鏡室および血管撮影室において非麻酔科医による処置時の鎮静・鎮痛が行われ、処置中や回復期に容態が急変し、院内急変対応チームが介入した8例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 河久 順志
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 河久 順志 TEL:025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	なし
備考	